

～講習会の御案内～

《改》建築構造用アンカーボルトを用いた露出型柱脚設計施工指針

〔広島会場〕

日 時：2012年 2月 24日（木）13：00～16：30

会 場：広島県情報プラザ 2F 第2研修室（広島市中区千田町3丁目7-47）

主催：（社）日本鋼構造協会 協賛：（社）日本建築構造技術者協会・建築用アンカーボルトメーカー協議会

建築物の露出柱脚に使用する適正な伸び能力のあるアンカーボルトとして、2000年6月に（社）日本鋼構造協会により「JSS II13 建築構造用転造ねじアンカーボルト・ナット・座金のセット」および「JSS II14 建築構造用切削ねじアンカーボルト・ナット・座金のセット」の製品規格が制定されました（その後、2004年に改定）。JSS規格の制定以降、当該規格を満たす製品が多数製作、販売されており、さらに当協会では2006年よりこれらのアンカーボルトの製作工場の認定も実施しております。

このような状況を背景として、JSS規格に適合するアンカーボルトを用いた露出柱脚の設計ならびに施工が適正に行なわれるよう標準的な設計・施工指針として、2009年10月に「建築構造用アンカーボルトを用いた露出柱脚設計施工指針・同解説」が当協会より刊行され、同年下期にはこの指針をテキストとした講習会を全国で実施し、本露出柱脚の適正な設計・施工の普及活動を行いました。

その後、JSS II13 および JSS II14 の両規格は、2010年10月に JIS 規格化（JIS B1220 および JIS B1221）されました。これを受けて当協会では、上記指針を改定することと致しました。ただし、この改定では、アンカーボルトの規格名称の改正が主な点であり、その他の主要な内容は変更していません。

当協会では、本指針の改定を機に、改めて本指針の普及を図るべく、講習会を企画しました。本講習会では、改訂された設計・施工指針をテキストに本露出柱脚の設計、施工および設計例について詳細な解説を行ない、本露出柱脚の理解を深めて頂くこととしております。今後、本露出柱脚が更に普及することを期待するものです。関係各位の参加を希望しております。

◆ 開催要領

日 時	会 場	定 員	申 込 期 限
2012年2月24日（金） 13：00～16：30	広島県情報プラザ 2F 第2研修室 広島市中区千田町3丁目7-47 ☎ 082 - 240 - 7700	80名 （申込順）	2012年2月22日（水）

◆ テキスト

「建築構造用アンカーボルトを用いた露出型柱脚の設計・施工指針〈改訂版〉」（（社）日本鋼構造協会 2011年9月末発刊）

◆ 受講料（テキスト代、消費税込み）

本会会員・官公庁・協賛団体会員：8,000円	一 般：10,000円
------------------------	-------------

◆ プログラム

13:00～14:10	・設計指針について・・・・・・・・・・ 増田浩志（宇都宮大学工学部建設学科 教授）
14:10～14:25：休憩	
14:25～15:15	・施工指針について・・・・・・・・・・ 田村龍治（建築用アンカーボルトメーカー協議会 事務局長）
15:15～15:30：休憩	
15:30～16:30	・設計例について・・・・・・・・・・ 塚谷秀範（㈱三菱地所設計 構造設計部 部長）

◆ 申込要領

1. 別途「申込書」によりお申し込みください。
2. 本協会に払い込みを確認した後、FAXもしくはe-mailにて「参加証」を送付させていただきます。
【注】「協会より請求書を送付し後日の振込み」を希望される場合は申込用紙の□欄（最下段）にその旨ご記入の上お申し込み下さい。
3. 講習会会場にて「参加証」を提示ください。
4. 申込者が都合により参加できない場合、代理の参加はかまいません。
5. 当日の申し込みも受け付けます（但し、お釣が要らないよう配慮をお願いします）。
【注意事項】お申込み後の参加取り消しおよび欠席者への受講料の払い戻しは行いません（後日、テキストを送付させていただきます）。

◆ 申込先

・社団法人 日本鋼構造協会「講習会：建築構造用アンカーボルトを用いた露出型柱脚設計施工指針(改)」係
〒160-0004 東京都新宿区四谷3-2-1 四谷三菱ビル9階
TEL：03-5919-1535 / FAX：03-5919-1536 【e-mail：h.sugitani@jssc.or.jp / m.yamashita@jssc.or.jp】

**講習会申込書「〈改〉建築構造用アンカーボルトを用いた露出型柱脚の設計施工指針」
〔 広 島 会 場 〕**

1. 申込方法 : 本参加申込書に必要事項を記入の上、参加料の払込証明書と共に、以下の申込先へFAXまたは郵送にて御送付下さい。参加料の払込みを確認後、受講票をFAXまたはE-mailにて送付致します。なお、領収書は郵便局の払込票または銀行の振込明細書を以って替えさせていただきます。

2. 申 込 先 : 社団法人 日本鋼構造協会 山下 美恵子 宛 (または、杉谷 博 宛)
住所 〒160-0004 新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル9階 FAX:03-5919-1536 TEL:03-5919-1535

3. 申 込 書 : (楷書で御記入願います)

貴社名/事業所名 : _____

住所 : 〒 _____

電話 : _____ FAX : _____

会員区分 : 鋼構造協会会員(法人・個人・特別) 協賛・後援団体会員 官公庁 学生 非会員

E-mail : _____

参加者氏名	所属・部署名/役職名	金額
		円
		円
		円
		円
—	金額合計	円

4. 受講料の支払方法 :

【銀行振込の場合】

振込依頼銀行	銀行名・支店名	銀行	支店
	御依頼人(社)名		
	振込日	年	月 日
	振込金額	円	

注)・上記項目については、必ず御記入ください(振込明細書の貼付は不可)。

・振込先 : 「三菱東京UFJ銀行・四谷支店・普通預金 口座番号 1096141」

「みずほ銀行・東京中央支店・普通預金 口座番号 250097」

【郵便振替振込の場合】

払込依頼郵便局	郵便局名	郵便局
	御依頼人(社)名	
	振込日	年 月 日
	振込金額	円

注)・郵便口座番号 : 00140-6-99826 加入者名 : 社団法人日本鋼構造協会

・記入の代わりに払込証明書の貼付も可(貼付は最下段の口内に貼付してください)。

5. そ の 他 : 振込/払込の手数料は貴社にて御負担願います。また、参加料は理由を問わず返却しませんので御了承ください。ただし、不参加の場合はテキストを送付します(代理の出席は可です)。

※郵便局払込証明書を貼付する場合は、ここに御願います(別紙としてFAXも可です)